

[平成20年10月7日 (火)]

美しい森林づくりニュース 〈NO. 99〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82
バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

◎ 森林の癒し効果を活用する各地の取組が始まっています

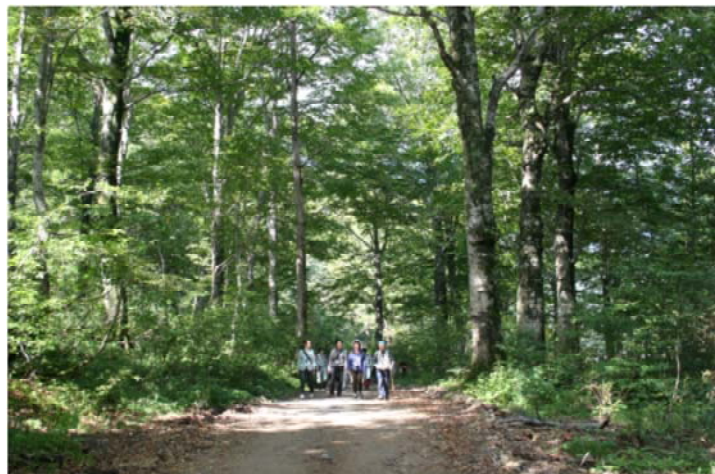
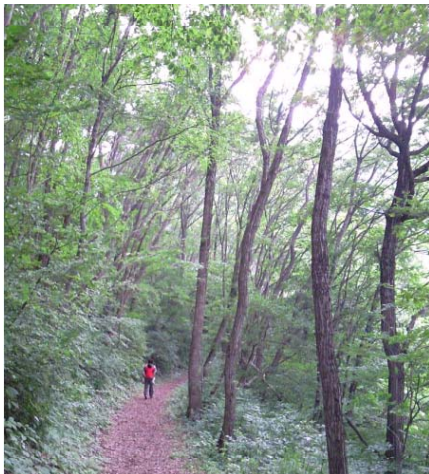
太古の時代から、私たち日本人は森林の恵みを楽しみ、森林とともに暮らしてきました。先人の尽力により我が国の国土の3分の2を維持してきた森林は、現代の私たちにとって、林産物の供給はもとより、国土の保全、地球温暖化の防止、水源のかん養など様々な機能を有する重要な緑の社会資本となっています。近年においては、都市を中心として働く人々の閉塞感や精神的なストレスが問題となる中で、森林が人々の心身にもたらす癒しの効果が注目を集めています。

健康への関心の高まりを背景に、昭和57年に林野庁が提唱した「森林浴」は、森林で過ごす爽快感や快適さを実感する人々に広く享受されてきました。

森林セラピーは、従来経験的に認識されてきた「森林浴」による心身への癒し効果を科学的なデータに基づき客観的に評価し、健康増進に活用していこうとするものです。平成16年～18年に森林総合研究所等の研究グループにおいて森林環境が人にもたらす生理的効果についての研究が進められ、その結果、都市と比べて森林がリラクゼーション効果をもたらすこと、また、森林浴により人の免疫機能が活性化することが科学的に解明されました。

このような研究成果とともに、今、各地で身近な森林の価値が見直され、地域の特色を活かした森林の癒し効果に着目した様々な取組が進められています。

今号では、自治体やNPOなどにより今秋に開催されるイベントを紹介します。



○ ～森林セラピーへのいざない～

「健康と癒しの森フォーラム I Nちば」参加者募集(千葉県)

千葉県では、平成16年度から高齢者、障害者、幼児、健常者の各領域で、森林の持つ癒し効果を科学的に検証してきました。

「健康と癒しの森フォーラム I Nちば」では、県内の森林の癒し実践者が一堂に会して、更に広く議論を深め、千葉県らしい森林の癒し効果の活用についてわかりやすく発信します。

フォーラムでは、オプション行事も午前中に実施しますので、是非とも参加して、千葉県での様々な取り組みをご理解いただきたいと思いますと考えています。

現在、参加者募集中です。

(健康と癒しの森フォーラムINちば)

期日：平成20年10月27日(月) 開場：12時30分

午後1時から4時30分まで(午前中にオプション行事を開催)

場所：京葉銀行文化プラザ3階 音楽ホール(JR千葉駅東口徒歩3分)

定員：400名(森林の癒し効果の体験は50名) ※全て無料

【オプション行事】(10:00～)

◎ ドキュメンタリー映画「里山っ子たち」の上映

(木更津社会館保育園の里山保育のドキュメンタリー映画)

◎ 森林の癒し効果の体験 会場：青葉の森公園(定員50名)

【フォーラム】(13:00～)

1 基調講演「森林などの癒し効果とセラピーとしての可能性を考える」

講師：宮崎良文(千葉大学環境健康フィールド科学センター教授)

2 対談「森林セラピーと動物セラピーについて」

林 良博(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

堂本暁子(千葉県知事)

3 パネルディスカッション

県内各地での高齢者、障害者、幼児、健常者などの森林セラピーの取組状況や、今後の本県らしい森林の癒し効果の活用のあり方などを発信します。

コーディネーター：岩崎 寛(千葉大学大学院園芸学研究科准教授)

[申込み・お問い合わせ先]

〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号

千葉県 農林水産部 森林課 林業振興室

電話：043-223-2966 FAX：043-225-7448

メール：sinkou@mz.pref.chiba.lg.jp

森林課のホームページからも申込みできます。

<http://www.pref.chiba.jp/nourinsui/10rinmu/index.html>



○「森林環境と健康に関する山梨会議」参加者募集

国民の健康への関心が高まる中、健康増進に向けて森林の活用に関する課題解明、国民への普及等を図る活動が進められています。

この度、NPO法人森林セラピーソサエティと森林セラピー基地全国ネットワーク会議では、森林医学者・実践者及び一般市民等が集い、森林環境の健康に及ぼす効果について研究発表、討議を行うフォーラムを開催します。

フォーラムには、一般市民の方々にも多数ご参加いただき、森林セラピーの取り組みの状況とその効果等につきましてご理解いただきたいと願っています。

現在、参加者を募集しています。

(森林環境と健康に関する山梨会議)

期日：平成20年11月26日（水） 開場：12時30分

午後1時から5時まで

場所：山梨市フルーツパーク富士屋ホテル（フィオーレの間）

定員：300名 ※無料

【フォーラム】（13:00～）

- 1 基調講演 「統合医療における森林セラピーの意義」
講師：渥美和彦（東京大学名誉教授・日本統合医療学会理事長）
- 2 講演 「森林医学の課題と展望」（仮題）
講師：森本兼曩（大阪大学大学院教授・日本衛生学会理事長）
- 3 講演 「医療現場からの提言」（仮題）
講師：堀内 正（奥多摩病院院長）
- 4 講演 「医療現場からの提言」（仮題）
講師：松橋和彦（北相木村診療所長）

[申込み・お問い合わせ先]

NPO法人 森林セラピーソサエティ

電話：03-3288-5591 FAX：03-3288-5592

メール：info@fo-society.jp

〒102-0083 東京都千代田区麴町5丁目3番麴町中田ビル9階

社団法人 国土緑化推進機構

電話：03-3262-8437 FAX：03-3264-3974

メール：info@green.or.jp

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目7番5号砂防会館内

○ 『森林セラピー実践プロジェクト2008』

『“癒しの森”における社員等の健康づくり&企業の森づくり』

モニターツアー参加者募集(長野県信濃町)

長野県信濃町では、平成18年に「森林セラピー基地」に認定された“癒しの森”において、社員等の健康づくりと企業の森づくりを一体的に行う、新しいスタイルの企業のCSRをご提案するモニターツアーを開催します。“森林セラピー”の特色・効能等とともに、職場内のコミュニケーション促進に役立つ“森づくり活動”の方法等をご体験いただけます。

現在、参加者募集中です。(詳しくはこちらへ <http://www.forest-therapy.jp/>)

(モニターツアー)

【日時】平成20年10月22日(水)～23日(木) 2日間

【場所】長野県信濃町「森林セラピーロード」周辺の“癒しの森”等

【主催】森林セラピー実践プロジェクト2008実行委員会

(事務局：長野県信濃町・(社)国土緑化推進機構)

【協力】信濃町癒しの森事業推進委員会、信濃町森林療法研究会(ひとときの会)

長野県、株式会社ライフバランスマネジメント

【対象】企業・労働組合のCSR・社会貢献等のご担当者

企業・健康保険組合の総務・人事労務・安全衛生・福利厚生等のご担当者

【講師】上原 巖(東京農業大学准教授)

長野県「森林の里親」制度 担当部署 ほか

【プログラム】(1日目)

午前：長野駅集合(10:30)、移動、オリエンテーション、自律神経測定
話題提供①「信濃町の森づくり・森林セラピー等の取組概要紹介」(信濃町)

昼食：癒しの森弁当

午後：体験①「“癒しの森”森づくり体験」(上原准教授)

自律神経測定、アロマ抽出体験

話題提供②「森林セラピーと森づくり概論」(上原准教授)

話題提供③「企業のCSRとしての森づくりのタイプ・潮流」(長野県等)

夜間：「癒しの森の宿」(ペンションタイプ)でのヘルシー料理

体験②「アロマセラピー体験」、情報交換会

(2日目)

午前：体験③「森林セラピー体験」(森林メディカルトレーナー)

昼食：癒しの森弁当

話題提供④「企業等による森づくり・森林セラピー等の活用事例紹介」(信濃町)

午後：信濃町の保養協定候補施設・観光施設・森づくり活動候補地等の視察・解説

情報交換会、移動・解散(長野駅17:00)

【費用】プログラム体験料 無料

(宿泊費・食事(4食)の半額(7,000円)、交通費実費は参加者負担)

〔お問い合わせ先〕

長野県 信濃町役場 農林課 癒しの森係(担当：浅原)

〒389-1392 長野県上水内郡信濃町大字柏原428-2

電話：026-255-3111(代) FAX：026-255-4470

メール：takesi-a@town.shinanomachi.nagano.jp

※ 申込方法や森林セラピーの概要については、こちらへ <http://www.forest-therapy.jp/>

○ 只今、「緑の募金」2008年秋期キャンペーン中です

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>